



多摩川夜景

## 第3回・4回 水辺50選ワークグループ開催報告

第3回「水辺50選ワークグループ」では、第1回目の「エリアワークショップ」で挙げた水辺をエリア毎に掲示と発表し、他エリアの参加者からもモレ等がないか意見交換を行ないました。また、第2回目の「エリアワークショップ」に向けて、これまで挙げた水辺の整理方法や評価の仕方について、法政大学の永瀬克己先生を交えて話し合いを行ないました。

### ■ 第3回水辺50選 WG

#### 【実施内容】

- ・市民から寄せられた「お気に入りの水辺、思い出の水辺」の写真・エピソードの収集状況報告
- ・各エリア第1回目のエリアワークショップの報告
- ・他エリアへの意見・補完
- ・第2回目のエリアワークショップ進め方説明と意見交換



第4回「水辺50選ワークグループ会議」では、第2回目の「エリアワークショップ」で参加者と記入した評価シートを用いてエリア毎発表し、情報共有を行ないました。また、11月4日（月・祝）に開催される市制施行50周年記念祭における展示に向けて、これまで挙げた水辺の絞込みや市民から寄せられている水辺写真やエピソードの整理も行ないました。

### ■ 第4回水辺50選 WG

#### 【実施内容】

- ・各エリアの第2回目のエリアワークショップの報告
- ・市の計画・施策により保全対象となっている水辺の説明
- ・市民から寄せられた「お気に入りの水辺、思い出の水辺」の写真・エピソードの確認・展示に向けた写真等の選定
- ・今後の進め方についての確認





## 第1回・2回 エリアワークショップ開催報告

平成25年9月末～10月中旬にかけて日野市内を4つのエリアに分け「水辺50選ワークグループ会議」のメンバーを中心に、各エリア毎で「お気に入りの水辺、守りたい水辺」を市民から直接意見を出して頂く場として、「エリアワークショップ」を行いました。

第1回目の「エリアワークショップ」では、用水路網図や住宅地図をベースに参加者から水辺を挙げてもらい、付箋を使ってマッピングしていく作業を行いました。（写真は第3エリアの第1回目のエリアワークショップの様子です。）



第2回目の「エリアワークショップ」では、第1回目で挙げた水辺を専用の評価シートに入れ込み、それぞれについて「景観」「親水」「歴史」「生き物」「植物」「水質」「手入れ」「市民活動」「観光」「将来性」「認知度」等の評価項目に従って整理し、水辺ごとに、意味を考えストーリーを検討していく作業を行いました。

この評価項目は「第3回ワークグループ」検討し、参加者の意見を聞きながら検討したものです。（写真は第2エリアの第2回目のエリアワークショップの様子です。）



## 日野市制施行50周年記念祭にて経過報告を行いました

平成25年11月4日（月・祝）に市民の森ふれあいホールで開催された日野市制施行50周年記念祭にて、「水辺のある風景日野50選事業」の経過報告を展示しました。当日は多くの方が来場され、盛況のうちに終えることができました。壁一面に並んだ約100箇所の日野の多様な水辺に、来場者からは「市内の多くの水辺を見たが、これだけ変化に富んだ水辺があるとは知らなかった。」等といったコメントも頂くことが出来ました。

当日はアンケート用紙に気に入った水辺の番号を「知りたい」、「行きたい」、「残したい」の項目で記入してもらい、スタッフが投票ボードにシールを貼っていく形式を取りました。途中でシールが無くなってしまいうほど多くの投票を頂き、市内の水辺に対する市民の関心の高さを感じる事が出来ました。

また、11月10日（日）には、同会場で開催された市民活動フェアにて再度の展示も行ないました。

ここで投票頂いた結果も参考に今後ワークグループでは50箇所の選定を行ないます。



「水辺のある風景日野50選事業」では特設ホームページが開設し、エリアWSや水辺50選WGの経過、市民の皆さまから寄せられた水辺の写真やエピソード、関連資料等を随時公開して参ります。（日野市50選プロジェクトで検索）

日野市 50選プロジェクト

検索